



**【 写真商品の概要 】**

モデル : 柴田亜衣 (チームアリーナ)

品番 : ARN-8500W

(ロングスパッツオープンバックタイプ)

カラー : エンジ、グリーン、ブルー、  
ネイビー、グレイ、ブラック

サイズ : SS、S、M、L、O

価格 : ¥18,900 (本体価格¥18,000)

**【 展開商品 】**

男性用 (4型) リミック、ハーフスパッツ、ロングスパッツ、ワンピースロングスパッツ

¥ 5,775 (本体価格 5,500) ~ ¥21,000 (本体価格 20,000)

女性用 (4型) リミック、ハーフスパッツオープンバック、

ロングスパッツオープンバック、ロングスパッツジップバック

¥12,600 (本体価格 12,000) ~ ¥19,950 (本体価格 19,000)



## 《 開発のコンセプト 》

速く泳げる水着に求められる要素は

- ・水着表面の流水抵抗の低減
- ・選手の身体の動かしやすさ
- ・水中抵抗の低減

の3点です。

従来の水着は、表面抵抗を減らすことに注力していましたが、今回は特に「水中抵抗の低減」に着目しました。

水中抵抗を減らすには投影面積（進行方向の正面から見た面積）を小さくさせる必要があります。水中での投影面積を小さくさせるには、被服圧で身体の断面を小さくすることと、水中で抵抗の少ない姿勢を保つことが有効となります。細くまっすぐなものの方が、太くて曲がったものより抵抗が少なくなるということです。

水中抵抗を少なくする姿勢は、「ストリームライン」と呼ばれる姿勢です。これは身体がしっかりと伸び、「体幹」が直線に保たれた、いわゆる“蹴伸び”の姿勢です。

この「ストリームライン」を保つには、腹筋・背筋・大臀筋・下肢の筋肉などの体幹筋を使いますが、レースの後半に筋肉が疲労してくると姿勢が保てなくなり、足が下がったり、身体がぶれたりしてスピードを落とす原因となります。

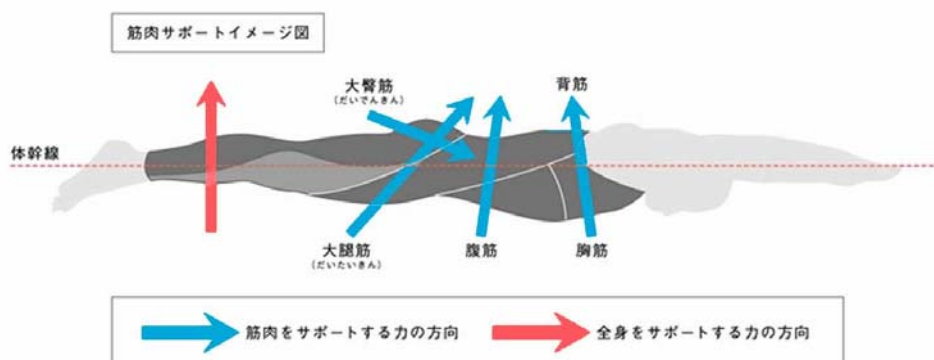
以上をベースに、ネーミングの元にもなった“芯”の通った体幹保持の姿勢をサポートする水着の開発を行いました。



「ストリームライン」のイメージ

## 《 体幹保持を実現するための機能の開発 》

人間の筋肉の分布に基づいた「アナトミック・パターン」（特許出願中）を開発し、新開発のハイパワー素材「ラッスル」（特許出願中）とソフトストレッチ素材「<sup>ニュークス ダブリュー</sup>nux・W」の2種類の素材を適所に配置しました。「ラッスル」は従来比 1.9 倍の摩擦力で肌に密着し筋肉をサポート、同時に水着への水の浸入も防ぎます。また可動させたい箇所にはソフトストレッチ素材を使用しました。さらに、生地表面への「マイクロプレス加工」により平滑性が向上、「流水抵抗」を低減しています。抵抗のもとになるステッチも 10%削減しました。これら新開発の素材とパターンの組み合わせにより、実着状態での「水中抵抗」を従来比 3%低減（筑波大学水泳研究室計測データ）しました。



## 《 機能の詳細 》

### I. 姿勢安定性の向上

#### ①グリップ性の高いハイパワー素材

従来比 1.9 倍の摩擦力を持つハイパワー素材「ラッスル (※1)」が肌に密着。

高いグリップ性により、身体の芯 (体幹) をコントロールする筋肉をホールドし、水中での理想的なストリームラインを保持。

※1 ラッスル : LASCLE

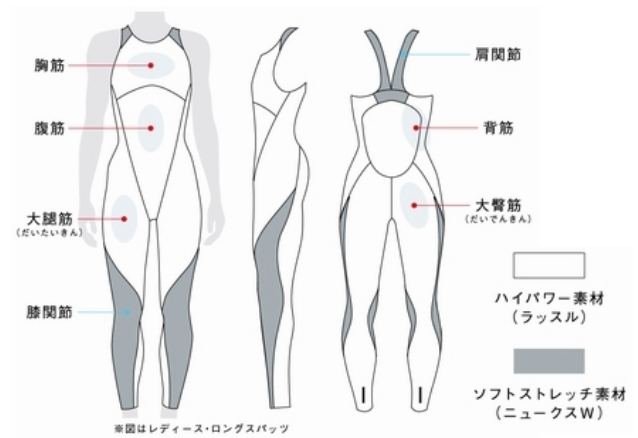
(LAST+MUSCLE で“最後の筋肉”の意)



#### ②新開発アナトミック・パターン

ウェアを構成するパーツを筋肉構造にあわせてレイアウトした独自の「アナトミック・パターン」を採用。

着圧によるホールド性と動きやすさを高次元で両立。



### II. 加工技術の進化

#### ①フラット&スムーズな表面加工

生地表面にマイクロプレス加工を施すことで平滑性が向上し、流水抵抗を低減。

さらに表面には高度な撥水加工も施しているので水切れに優れ、ウェアの保水率は 10% 以下。

#### ②ステッチを約 10% 削減 (当社 : 従来比)

着用時のフィット感を損ない、流水抵抗を大きくする原因にもなるステッチ (縫い目) の長さを約 10% 削減。(※2)

※2 ステッチの有無による流水抵抗の差は 9.24%

